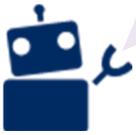


変数の役割と、変数を使うメリットを知りたい



文字列コピー(Copy)部品に変数ってあるのだけど、**変数ってなに？**
変数を使うとなにができるの？



変数とは文字列コピー(Copy)部品や文字列入力(Input)部品で使える
名前をつけた黑板みたいなものだよ！

黑板に書いた内容は、黑板の名前を指定すれば読むことができるよ



作り方

STEP1 変数に書きたい文字を入力するアプリケーション（メモ帳等）を開き
変数に書かれた文字を書き込むアプリケーション（Excel等）を開きます
最初に開いたアプリケーションに変数に書きたい文字を入力し、「文字列コピー(Copy)」部品で読み込めるようにマウスでドラッグして選択状態にしておきます

STEP2 Operation ツールバーの「キーボード」の
「文字列コピー(Copy)」アイコンをクリックします



STEP3 コマンドオプションパネルの「変数名」に変数の名前を入力します

コマンドオプション

文字列のコピー

変数名*

@黑板A

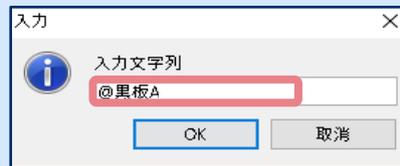
コマンドオプションで設定した変数名が表示されます

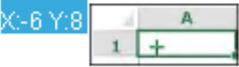
コマンド	ターゲット画像	入力内容
1 文字列のコピー		変数名: @黑板A

STEP4 Operation ツールバーの「キーボード」の「文字列入力(Input)」アイコンをクリックします



STEP5 STEP1 で開いた変数の内容を書き込むアプリケーションを検索する画像を選択し、入力文字列に STEP3 でつけた変数の名前を入力します



	コマンド	ターゲット画像	入力内容
1	文字列のコピー		変数名: @黑板A
2	文字列入力		入力内容: @黑板A

5ステップで
完成!

変数を使用した文字入力の処理が完成です
選択状態のメモ帳の文字を「文字列のコピー(Copy)」で
変数「@黑板A」に書き

「文字列入力(Input)」で変数「@黑板A」の内容を指定した場所に入力します



通常「文字列入力(Input)」は設定で決められた文字列しか書き込めませんが、
変数に入れる文字を変更することで書き込む文字が変更できます